

# Think Wood 時代に合わせた 「木」の使い方を創造する

岐阜県木材協同組合連合会 副会長 佐合隆治



私共の会社は創業当初、山の伐出の仕事をなりわいとしておりました。

創業から、半分以上の仕事は、王子製紙の仕事をさせてもらっておりました。ほとんど100%近くを王子製紙にたよって仕事をしており、会社としてほとんど王子製紙にたよってきておりました。私が入社した当時はすべてにおんぶにだっこと、会社としての機能をはたしておりませんでした。

当持、外材と国内材のチップの価格は、国内材が30%位高く買っていたいていました。私は今後この状態は続いていけない、続かせてはいけないと思い、外材と同じ価格にして下さいと王子製紙に提案をしました。色々王子製紙では心配していただきましたが、私の意をくんでいただき、値下げしていただきました。

同業の方からは、程々私にご意見をいただきましたが、私は“これは私共の進む道”と信じて進めました。しかし、最後は業界の方々にも感謝されました。

それからは、売り上げの80%近くを減らしての事業運営でしたが、社員一丸となって、この困難を克服してくれました。2年後には売り上げを回復しました。今まで培ってきた「木材と山」に関する事業に特化して、山林事業を軸に住宅や緑化環境など現在は6つの事業部を展開し、木材活用のトータルサービスを提供しております。

ご承知の通り、林業の担い手不足、所有者不明で荒廃していく山林の増加、生態系の破壊や

獣食問題など、山や木材を取り巻く環境は年々厳しく、問題が山積みとなっています。

私たちは木材のプロフェッショナルであり、この問題を解決することは使命です。自然や木材の課題は、逆に価値を創造するチャンス、楽しむ気持ちを忘れず、常に知恵を絞って事業を続けてきました。これからも終わりのない事業です。

そして、木材の元となる森や自然を絶やさず、守りぬくことも私達の使命だと考えています。そのためには多くの人にとって森や自然が身近な存在になることが始まりだと考え、「森や自然を感じる観光分野」にもチャレンジしていきます。木は強い生き物です。めまぐるしい環境の変化にも柔軟に合わせ、何十年、何百年と生きていくのです。

環境だけでなく、時代の変化もまたスピードがどんどん早くなっています。私達も木のように柔軟に変化し既存の価値観に囚われず時代に合わせた木材と山の価値を伝えるサービスを生み出していこうと考えています。

